

令和3年3月3日

奈良県立高田高等女学校・高田高等学校
創立百周年記念事業実行委員会 各専門委員会 委員各位

奈良県立高田高等女学校・高田高等学校
創立百周年記念事業実行委員会
実行委員長 中尾勝二

創立百周年記念事業実行委員会第7回企画委員会の協議内容について(報告)

時下、益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

高田高等学校では、来る令和3年(2021年)11月1日に目出度く創立百周年の慶事を迎えるにあたり創立百周年記念事業実行委員会を組織し、各専門委員会で協議し、各方面で諸事業の具体化を進めているところです。コロナ禍の大変厳しい日常の中、専門委員会委員の皆様には各記念事業の推進のためにご尽力をいただいていることに厚くお礼を申し上げます。

さて、令和3年2月21日(日)に開催しました第7回企画委員会におきましては、各専門委員会における取組内容やその進捗状況について、互いに確認し合うとともに、各種の創立百周年記念事業ごとに、今後の具体的な方向性について検討をいたしました。

各専門委員会委員長より提案、企画委員会の出席者によって審議の上決定されました内容を、下記のとおり、実行委員各位に報告させていただきますので、ご確認くださいますようお願い申し上げます。

なお、詳細につきましては、高田高校 HP の 100 周年記念事業実行委員会コーナーに議事録を掲載いたしておりますので、ご覧いただきますようお願いいたします。

また、このことについて、ご質問等がございましたら、

実行委員会事務局(高田高等学校): 0745-22-0123 までお問い合わせ願います。

記

1 はじめに

- (1) 開会挨拶 中尾実行委員長、西上校長
- (2) 出席委員紹介(実行委員会名簿に基づき) 出席者 28 名

2 議事

(1) 経過報告

次のことについて、中尾委員長より資料に基づき報告がなされた。

- ① 第6回企画委員会(令和2年9月6日開催)の内容の確認。
- ② 全体的な進捗状況について(資料「100周年へのスケジュール」)により、今後の予定等の説明。
- ③ 令和3年2月1日現在の100周年記念事業予算案が示された。(収入額 6,631 万円)
- ④ 同窓会館の改修工事について、令和2年12月23日に垂騎野建設(代表 佐々岡 弘昭氏;高33回卒)と工事請負契約を締結。工事金額 34,980,000 円(内消費税 3,180,000 円) 竣工予定5月末。

- (2) 各専門委員会からの報告・提案及び協議・決定事項(各委員長から説明)

① 総務委員会

- ・募金者への返礼品について、対象者及び品目について案を示し、具体的に検討していく。
- ・招待者、寄付者へ記念品(引き出物)として、校訓碑を模した陶芸品を【上田順康氏(高 29 回卒)近畿大学芸術学科教授】に依頼する。令和3年1月28日に製作契約を締結。200個を制作(1個5,000円)携帯やスマホのスタンドとしての機能を付加し、製造番号をつける。
- ・木工細工の記念品も提案された

② 記念誌編纂委員会

- ・『高田高校100周年記念誌』の発刊。記念式典、寄稿文、教育活動(学校行事・部活動)、沿革史を写真を交えて作成中。(株)サカタ企画印刷に1,500冊印刷を依頼し、来年2月に発行予定。
- ・『高田高校100年物語』の発刊。高等女学校設立時より現在に至るまでを、新書本(物語風の読み物)として、井岡康時氏(奈良大学文学部教授)に執筆依頼。原稿草案を編纂委員会で検討、意見集約して、3月末に井岡氏に示し、加筆修正していただく予定。名称を『奈良県立高田高校100年物語』に変更することも検討。橋本印刷(株)に3,000冊印刷を依頼し、11月1日の記念式典に合わせて発刊する。

③ 行事・式典委員会

- ・令和3年11月1日の記念式典(檀原文化会館)は、現状(コロナ感染状況を勘案)では実施可能と考えている。1300名満席の状態での校歌の斉唱はできないので録音音源を作成して用いる予定。
- ・記念講演の講演者は、「現役の生徒たちに聴かせたい話」との狙いから元五輪選手の寺川綾氏を招く予定である。本校のOBまたはOGの中から講演者を選定してはとの意見もあった。
- ・記念式典・祝賀会等の実施の時期や規模や形態含め、6月を目途にコロナの感染状況を注視して最終決定する。
- ・祝賀会(THE KASHIHARA)については、実施の時期や参加者数、内容も含め、再検討する。
- ・昨年における百周年実施校も、コロナ禍による感染拡大を踏まえ、祝賀会を中止したり、延期した例もある。(大阪府立生野高校は記念式典の内容を大幅に変更して実施、祝賀会を5月に延期。)

④ 記念事業委員会

- ・同窓会館改修内容について、設計・施工の担当者佐々岡弘昭氏より、工事の進捗状況等について説明。(耐震補強と食堂改修をメインとして、屋根葺替、サッシ入替、外壁の塗装等の工事を4月末完成を目途に進めている。)
- ・企画委員会終了後、同窓会館改修現場を視察し、施工担当者佐々岡氏から説明を受けた。

⑤ 募金委員会

- ・令和3年2月1日現在、特定募金が34,712,000円、一般募金が7,159,025円(共に目標額の約7割)という状況にある。特定募金については、令和3年5月末。一般募金は令和3年10月末。
- ・コロナ禍の中で企業等からの寄付は厳しい状況であるが、各学年の同期会に働きかけるなど、募金目標額に向けて取り組んでいきたい。情報があれば募金委員に伝えてほしい。

(3) その他

- ・現在改修中の同窓会館(高等女学校時代の同窓会館を現在の位置に移築)について、築50年以上経過しており、国の「登録有形文化財」に登録できないか、県文化財保存課に相談。改修工事を進めることには同意を得たが、後日、同課の視察が予定されている。
- ・次回、企画委員会は令和3年6月の予定
- ・各専門委員会の日程(適宜、必要に応じて随時行う)